



報道関係者 各位 【プレスリリース】

ネットヨタニューリー北大阪株式会社

2026年8月6日

フィジー投資庁代表団がネットヨタニューリー北大阪を表敬訪問

～整備士の受け入れを機に、社会課題解決と新たなビジネスパートナーシップを協議～



2026年8月1日、ネットヨタニューリー北大阪株式会社（本社）に、フィジー共和国よりフィジー投資庁（Investment Fiji）代表団および駐日フィジー大使らが表敬訪問されました。

当社はこのたび、フィジーから技能実習生の第二例目として1名の整備士を受け入れます。今回の訪問は、日本との経済交流活発化をテーマに来日中の、代表団ならびに大使館からの「受け入れ企業にぜひご挨拶をしたい」との意向を受け、在東京フィジー大使館、協同組合PHG、株式会社アールイーカンパニーなどの協力・調整により実現したものです。

なお、フィジー投資庁は政府が設立した独立行政法人のような機関であり、代表のWaqabaca氏は前・駐日大使を務められた経歴を持ちます。

事前の対話において、当社が日本の少子化や地域の課題、介護問題について触れたところ、フィジーにおいても同様の課題が散見されることが共有されました。その後の会談では、これら両国共通の課題を踏まえ、今後のビジネスを通じた解決策や投資の可能性について、以下の通り具体的な意見交換が行われました。

1. 若者の人材育成と地域コミュニティの再構築（Uターンの促進）

フィジーでは、若者や働き手がオーストラリアやニュージーランドへ流出し、村の過疎化が進んでいるという日本と同様の課題に直面しています。この課題を解決するため、**過疎化してしまった地域にビジネスチャンスを作り出し、若者のUターンを促すことが有効である**と確認されました。

海外で実習経験や知識を積んだ若手の実習生がコミュニティに戻り、地域をサポートすることが大きな目的として共有されています。日本の労働環境や技術を学んだ実習生は非常に優れたスキルを持つことが実証されており、フィジーの認定送り出し機関Color Your Life Pte Limited（代表:多田祐樹、本社：フィジー・ナンディ）が構築するフィジーでの日本語学習スキームと、日本入国後に フィジー人材のサポートを担当する監理団体・協同組合PHG（代表:大前隆之助）との連携も高く評価されました。



2. EV（電気自動車）市場の拡大と自動車リサイクル事業の構築

現在、フィジー国内ではEVへの興味関心が非常に高まっています。通常の商業銀行の金利が7%であるのに対し、3.9%という低金利での融資が受けられるなど、EVを購入・導入しやすい環境が整っています。

一方で、フィジー国内を走る自動車のほとんどが日本から輸入されたものですが、**動かなくなった車が道端や農園に放置され、環境的な廃棄物となっている問題**が指摘されました。この解決策として、**日本企業の関与のもと、フィジーおよび近隣諸国を含めた自動車や部品のリサイクル事業を展開することが提案**され、環境保全・改善につながる取り組みとして強い期待が寄せられています。



3. 多分野における日本企業との連携の可能性

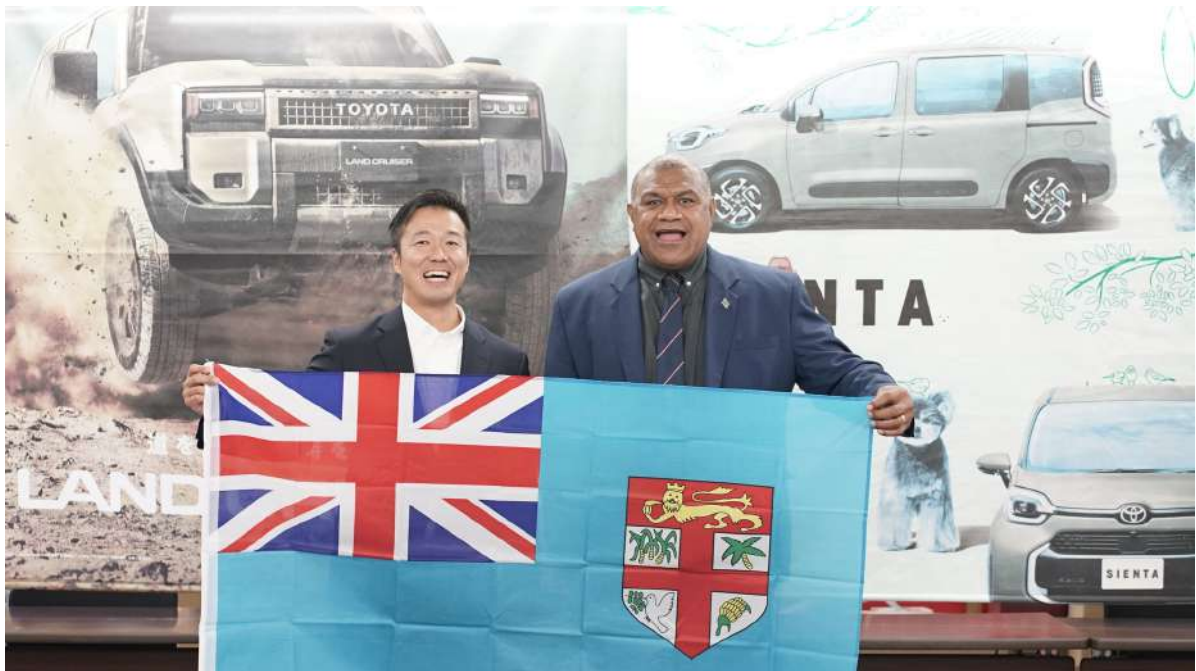
フィジー側からは、自動車産業にとどまらず、日本企業の技術やノウハウを活かせる新たな投資・ビジネスの領域として以下の3つのチャンスが提示されました。

- **観光・教育**：語学学校での学びを目的とした教育的観光。

- **農業・貿易**：輸出入を通じた貿易および農業分野での連携。
- **社会インフラ整備**：人々が手が届く価格帯の住宅設備の提供や、日本が優位性を持つ上下水道・水質管理技術の導入。

また、すでに中国電力株式会社による現地の電力配給会社への株式投資や、インフラ・リサイクル事業などにおいて、日本企業が一歩踏み込んだ形で投資を開始している実例も紹介されました。

会談の最後には記念撮影を行い、その後、サービス工場施設の見学を実施いたしました。ネッツトヨタニューリー北大阪は、今回のフィジーからの整備士の受け入れを第一歩とし、人材の育成を通じて自社の事業成長を目指すとともに、フィジーと日本両国の社会課題解決に向けたパートナーシップを今後も模索してまいります。



参加者一覧

■ フィジー側代表団

- **駐日フィジー大使館**
 - H.E. Kemueli Macgama（駐日フィジー大使）

- **フィジー投資庁 (Investment Fiji)**

- Mr. Filimone Waqabaca（会長 / Chairperson、前・駐日大使）
- Mr. Kamal Chetty（最高経営責任者 / Chief Executive Officer）
- Mr. Rankshat Chand（投資促進マネージャー / Manager Investment Promotion）

- **その他同行者**

- Mr. Bolavanua Niumataiwalu（アテンダント・ドライバー）
- Ms. Shino（通訳）

■ 日本側関係者

- **ネットトヨタニューリー北大阪株式会社**

- 小西敏仁（代表取締役社長）
- 安山 勇（営業本部次長）

- **株式会社アールイーカンパニー**

- 多田 様

- **協同組合PHG**

- 大前 様
- 野澤 様

■ 本件に関するお問い合わせ・ご取材お申し込み先

- 企業名：ネットトヨタニューリー北大阪株式会社
- 担当者：広報室・山本一夫（やまもとかずお）
- 電話番号：06-6863-0611 / 080-5776-7207
- FAX番号：06-6863-6580
- メールアドレス：n809818@netznewly.co.jp
- 本社所在地：大阪府豊中市稲津町2丁目4-1
- 公式ウェブサイト：<https://www.netznewly.co.jp/>